

2023年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 クックパッド株式会社 上場取引所 東
コード番号 2193 URL <https://info.cookpad.com/>
代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 佐野 陽光
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 犬飼 茂利男 (TEL) 050-3142-1532
定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年12月期	7,607	△16.3	△2,799	—	△2,379	—	△2,229	—	△2,229	—	△1,286	—
2022年12月期	9,086	△9.2	△3,520	—	△3,529	—	△3,592	—	△3,488	—	△3,360	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者 帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2023年12月期	△23.21	—	△14.2	△13.7	△36.8
2022年12月期	△33.47	—	△18.0	△16.0	△38.7

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	％	円 銭
2023年12月期	14,597	13,727	13,727	94.0	146.24
2022年12月期	20,154	17,752	17,752	88.1	169.52

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	△2,159	△531	△3,084	12,023
2022年12月期	△2,701	△261	△976	16,824

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

当社グループは、日本を含む世界中の人々に向けて「毎日の料理を楽しむにする」サービスを提供するべく積極的に投資を行っていく所存です。その投資の時期や金額の規模については、事業を取り巻く環境の変化に応じて機動的に判断していく想定です。このため、2024年12月期の連結業績予想については、合理的に算定することが困難であるため、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年12月期	107,429,400株	2022年12月期	107,429,400株
2023年12月期	13,961,961株	2022年12月期	3,219,061株
2023年12月期	95,998,643株	2022年12月期	104,210,339株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	7,261	△16.1	△2,100	—	△1,592	—	△2,147	—
2022年12月期	8,652	△9.2	△3,223	—	△2,924	—	△3,032	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	△22.37	—
2022年12月期	△29.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
2023年12月期	16,697	—	16,001	—	95.5	170.56	—	
2022年12月期	22,155	—	20,754	—	93.3	198.33	—	

(参考) 自己資本 2023年12月期 15,942百万円 2022年12月期 20,668百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(連結業績予想について)

サマリー情報「3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）」に掲げた理由から、業績予想については記載していません。

(決算説明会資料について)

決算短信に加えて、「2023年12月期決算説明会」のプレゼンテーション動画や説明会の資料は、当期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

2023年12月期連結会計年度（2023年1月1日～2023年12月31日）の業績は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	前期比
売上収益	9,086	7,607	△16.3%
営業損失	△3,520	△2,799	－%
税引前当期損失	△3,529	△2,379	－%
親会社の所有者に帰属する 当期損失	△3,488	△2,229	－%

当社グループは「毎日の料理を楽しむにする」というミッションの下、日本のみならず世界中の料理に関する様々な課題解決に向けた積極的な投資を行っています。このミッションについて、当社グループの事業活動の目的・存在意義を明確にするため、定款に「当社は、『毎日の料理を楽しむにする』ために存在し、これをミッションとする。」、「世界中のすべての家庭において、毎日の料理が楽しみになった時、当社は解散する。」という記載をしています。

現在、料理レシピ検索・投稿サービス「クックパッド」を世界71カ国、29言語で展開しているほか、買い物をもっと自由にする生鮮食品ECサービス「クックパッドマート」、料理のパーソナルコーチングサービス「moment」などの事業開発を進めています。

当連結会計年度における売上収益は国内レシピサービス会員売上及び国内レシピサービス広告売上が減少したことにより7,607百万円（前期比16.3%減）となりました。販売費及び一般管理費は事業開発体制の見直しや人員削減に伴って一時的な費用が発生したものの、コスト効率化が実現したことで10,108百万円（前期比17.4%減）となりました。

営業損失は、販売費及び一般管理費の削減額が売上収益の減少を上回ったことにより改善し2,799百万円（前期は3,520百万円の損失）、税引前当期損失は2,379百万円（前期は3,529百万円の損失）、親会社の所有者に帰属する当期損失は2,229百万円（前期は3,488百万円の損失）となりました。

直近四半期である当第4四半期連結会計期間においては、事業開発体制の見直しや人員削減が完了した結果、営業利益285百万円、税引前四半期利益333百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益496百万円となり、いずれも黒字化を達成しました。

しかしながら、当第4四半期連結会計期間の黒字化はコスト削減の結果であり、長期的な企業価値の向上と株主価値の最大化のためには、未来の常識となる事業の開発が不可欠であるため、今後も引き続き投資を行っていきます。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	前期比
毎日の料理を楽しむにする事業	9,086	7,607	△16.3%
国内レシピサービス会員売上	6,408	5,863	△8.5%
国内レシピサービス広告売上	1,542	786	△49.0%
その他売上	1,136	957	△15.8%

当連結会計年度における国内レシピサービス会員売上は5,863百万円（前期比8.5%減）となりました。これは主に、前期末と比較し当期末のプレミアムサービス会員が約16万人減少し152.5万人となったことによります。

国内レシピサービス広告売上は786百万円（前期比49.0%減）となりました。これは主に、広告事業の廃止の判断に伴い、各種広告における営業活動を停止したことによります。

その他売上は、957百万円（前期比15.8%減）となりました。これは、一部事業の見直し及び終了等によります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,556百万円減少し、14,597百万円となりました。このうち、流動資産は5,011百万円減少し、13,918百万円となり、非流動資産は545百万円減少し、679百万円となりました。

この主な要因は、営業活動による支出の増加に加え、自己株式の公開買付による支出2,714百万円が生じたことにより、現金及び現金同等物が4,800百万円減少したことです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,532百万円減少し、869百万円となりました。このうち、流動負債は793百万円減少し、751百万円となり、非流動負債は739百万円減少し、118百万円となりました。

この主な要因は、流動負債については、事業縮小により営業債務及びその他の債務が415百万円減少したこと、非流動負債については、本社オフィスの賃借料支出や海外オフィスの一部解約により長期リース負債が657百万円減少したことです。

(資本)

当連結会計年度末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ4,024百万円減少し、13,727百万円となりました。この主な要因は、為替の円安影響等によりその他の資本の構成要素が919百万円増加した一方、当期損失の計上により利益剰余金が2,232百万円減少したこと、及び公開買付により自己株式2,578百万円を取得したことです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ4,800百万円減少し、12,023百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により支出した資金は、2,159百万円となりました。この主な要因は、税引前当期損失2,379百万円が生じたことです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、531百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の取得による支出465百万円が生じたことです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、3,084百万円となりました。この主な要因は、自己株式の取得による支出2,714百万円が生じたこと、及びリース負債の返済による支出370百万円が生じたことです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、日本を含む世界中の人々に向けて「毎日の料理を楽しむにする」サービスを提供するべく積極的に投資を行って行く所存です。その投資の時期や金額の規模については、事業を取り巻く環境等の変化に応じて機動的に判断していく想定です。このため、2024年12月期の連結業績予想については、合理的に算定することが困難であるため、開示を行っていません。

(5) 利益配分に関する基本方針

当社は、さらなる大きな成長のための事業基盤創りに注力するため、事業上獲得した資金を事業開発、ユーザーベース獲得、ブランド構築等の事業拡大のための投資に充当することを優先し、剰余金の配当は行わない方針です

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、「毎日の料理を楽しむにする」を企業理念とし、日本だけでなく、世界中の人々に向けて世界各国の料理を楽しむにするサービスを提供するべく、世界展開に注力しています。このような状況を踏まえ、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の株主・投資家などの様々なステークホルダーの皆さまの利便性を高めるため、国際会計基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	16,824,230	12,023,485
営業債権及びその他の債権	1,569,801	1,207,728
その他の金融資産	32,184	366,132
棚卸資産	63,178	11,506
その他の流動資産	440,410	309,442
流動資産合計	18,929,803	13,918,294
非流動資産		
有形固定資産	668,464	195,722
のれん	140,920	-
無形資産	92,012	78,347
その他の金融資産	261,157	265,220
繰延税金資産	57,004	140,072
その他の非流動資産	4,997	-
非流動資産合計	1,224,555	679,361
資産合計	20,154,358	14,597,655

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
リース負債	408,340	211,856
営業債務及びその他の債務	879,104	463,984
その他の金融負債	130,710	42,415
未払法人所得税等	92,588	13,994
その他の流動負債	34,052	19,176
流動負債合計	1,544,793	751,424
非流動負債		
リース負債	729,564	72,292
引当金	113,289	39,095
その他の非流動負債	14,711	6,945
非流動負債合計	857,563	118,332
負債合計	2,402,357	869,756
資本		
資本金	5,286,015	5,286,015
資本剰余金	7,146,652	7,014,416
利益剰余金	5,501,550	3,268,637
自己株式	△735,054	△3,313,350
その他の資本の構成要素	552,839	1,472,182
親会社の所有者に帰属する持分合計	17,752,001	13,727,899
資本合計	17,752,001	13,727,899
負債及び資本合計	20,154,358	14,597,655

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	9,086,984	7,607,325
売上原価	△424,571	△316,874
売上総利益	8,662,412	7,290,451
販売費及び一般管理費	△12,232,347	△10,108,535
その他の収益	50,695	416,152
その他の費用	△1,290	△397,913
営業損失	△3,520,529	△2,799,845
金融収益	166,165	425,547
金融費用	△174,692	△5,624
税引前当期損失	△3,529,057	△2,379,922
法人所得税費用	△63,585	150,916
当期損失	△3,592,642	△2,229,005
当期損失の帰属		
親会社の所有者	△3,488,088	△2,229,005
非支配持分	△104,554	-
当期損失	△3,592,642	△2,229,005
親会社の普通株主に帰属する1株当たり当期 損失		
基本的1株当たり当期損失	△33.47	△23.21
希薄化後1株当たり当期損失	-	-

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期損失	△3,592,642	△2,229,005
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融商品の公正価値の純変動	△22,479	△138,189
確定給付制度の再測定	4,020	△3,908
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△18,459	△142,097
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	250,689	1,084,757
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	250,689	1,084,757
税引後その他の包括利益	232,230	942,661
当期包括利益	△3,360,412	△1,286,345
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△3,255,858	△1,286,345
非支配持分	△104,554	-
当期包括利益	△3,360,412	△1,286,345

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
期首残高	5,286,015	7,194,224	8,985,618	△735,054	299,123	21,029,926	601,707	21,631,633
当期損失(△)	-	-	△3,488,088	-	-	△3,488,088	△104,554	△3,592,642
その他の包括利益	-	-	-	-	232,230	232,230	-	232,230
当期包括利益合計	-	-	△3,488,088	-	232,230	△3,255,858	△104,554	△3,360,412
株式報酬取引	-	-	-	-	25,505	25,505	-	25,505
支配継続子会社に対する持分変動	-	△47,572	-	-	-	△47,572	△497,153	△544,725
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	4,020	-	△4,020	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△47,572	4,020	-	21,485	△22,067	△497,153	△519,220
期末残高	5,286,015	7,146,652	5,501,550	△735,054	552,839	17,752,001	-	17,752,001

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
期首残高	5,286,015	7,146,652	5,501,550	△735,054	552,839	17,752,001	-	17,752,001
当期損失(△)	-	-	△2,229,005	-	-	△2,229,005	-	△2,229,005
その他の包括利益	-	-	-	-	942,661	942,661	-	942,661
当期包括利益合計	-	-	△2,229,005	-	942,661	△1,286,345	-	△1,286,345
株式報酬取引	-	-	-	-	△27,226	△27,226	-	△27,226
支配継続子会社に対する持分変動	-	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	△132,236	-	△2,578,296	-	△2,710,532	-	△2,710,532
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	△3,908	-	3,908	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△132,236	△3,908	△2,578,296	△23,318	△2,737,758	-	△2,737,758
期末残高	5,286,015	7,014,416	3,268,637	△3,313,350	1,472,182	13,727,899	-	13,727,899

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期損失	△3,529,057	△2,379,922
減損損失	44,209	155,998
減価償却費及び償却費	299,187	318,573
金融収益及び金融費用(△は益)	△58,564	△445,136
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	103,572	334,047
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	222,474	△371,786
未払又は未収消費税等の増減額	111,386	38,505
その他	8,051	△78,110
小計	△2,798,742	△2,427,830
利息及び配当金の受取額	79,521	307,260
利息の支払額	△5,003	△3,937
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	22,742	△34,814
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,701,482	△2,159,321
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△50,648	△21,318
無形資産の取得による支出	△11,815	△20,706
投資有価証券の取得による支出	△159,267	△465,146
事業譲渡による収入	-	52,537
敷金及び保証金の差入による支出	△40,951	△111,552
敷金及び保証金の回収による収入	33,910	42,110
資産除去債務の履行による支出	△18,000	△6,460
その他	△15,188	△1,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261,958	△531,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△384,379	△370,641
自己株式の取得による支出	-	△2,714,089
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△592,109	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△976,489	△3,084,730
現金及び現金同等物の減少額	△3,939,929	△5,775,960
現金及び現金同等物の期首残高	20,410,037	16,824,230
現金及び現金同等物の為替変動による影響	354,122	975,215
現金及び現金同等物の期末残高	16,824,230	12,023,485

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

1. 報告企業

クックパッド株式会社(以下、当社)は日本に所在する企業です。本連結財務諸表は2023年12月31日を期末日とし、当社及びその子会社(以下、当社グループ)により構成されています。

当社グループは、「毎日の料理を楽しみにする」を企業理念とし、インターネット上で料理レシピの投稿・検索等が可能な「クックパッド」を中心に事業展開しています。

2. 作成の基礎

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(1976年大蔵省令第28号。以下、連結財務諸表規則)第1条の2に定める要件を満たしており、「指定国際会計基準特定会社」に該当しますので、同第93条の規定により、IFRSに準拠して連結財務諸表を作成しています。

(2) 測定の基礎

当社グループの連結財務諸表は、公正価値で測定されている特定の金融商品等を除き、取得原価を基礎として作成しています。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、千円未満を四捨五入して表示しています。

3. 重要な会計方針

本連結財務諸表の作成に適用した重要な会計方針は、以下に示した変更を除き、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

(会計方針の変更)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、IAS第12号法人所得税(単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化)を適用しています。当該基準書を適用したことによる、当連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられています。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直します。会計上の見積りの変更による影響は、その見積りを変更した会計期間及び影響を受ける将来の会計期間において認識します。

経営者が行った連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様です。

5. セグメント情報

当社グループは、「毎日の料理を楽しむに事業」の単一セグメントとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しています。

6. 一株当たり利益

基本的1株当たり当期損失及び希薄化後1株当たり当期損失は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社の所有者に帰属する当期損失(千円)	△3,488,088	△2,229,005
当期損失調整額(千円)	—	—
希薄化後1株当たり当期損失の計算に 使用する当期損失(千円)	△3,488,088	△2,229,005
期中平均普通株式数(株)	104,210,339	95,998,643
普通株式増加数		
新株予約権(株)	—	—
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	104,210,339	95,998,643
基本的1株当たり当期損失(円)	△33.47	△23.21
希薄化後1株当たり当期損失(円)	—	—

7. 後発事象

該当事項はありません。